



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年1月21日

上場会社名 **光世証券株式会社** 上場取引所 東証一部
 コード番号 8 6 1 7 (URL <http://www.kosei.co.jp/>)
 代表者 取締役社長 巽 大介
 問合せ先責任者 管理グループ 部長代理 谷村 和晃 TEL (06)6209-0820
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当金支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 有・ 無
 四半期決算説明会開催の有無 有・ 無

(百万円未満切捨て)

1.2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1)経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	467	16.6	460	16.6	△229	—	△82	—
2019年3月期第3四半期	401	△62.6	394	△63.0	△380	—	△218	—

	四半期純利益		1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
2020年3月期第3四半期	△82	—	△8	74	—	—
2019年3月期第3四半期	△220	—	△23	46	—	—

(2)財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2020年3月期第3四半期	21,317		16,470		77.2	1,739 77
2019年3月期	20,026		16,758		83.6	1,777 70

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,449百万円 2019年3月期 16,736百万円

2.配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	14 00	14 00
2020年3月期 (予想)				—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・ 無

2020年3月期の配当予想額は未定であります。

3.2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、この事業の特性に鑑み通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であるため、業績予想を開示しておりません。

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・

② ①以外の会計方針の変更 : 有・

③ 会計上の見積りの変更 : 有・

④ 修正再表示 : 有・

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	9,486,400株	2019年3月期	9,486,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	31,180株	2019年3月期	71,708株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	9,437,772株	2019年3月期3Q	9,415,022株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3.2020年3月期の業績予想」に記載の通り、通常の業績を適正に予想することが困難であるため、現時点において配当予想額は未定であります。

添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2)財政状態に関する定性的情報	2
(3)業績予想に関する定性的情報	3
2.サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2)会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示	3
3.四半期財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2)四半期損益計算書	6
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4)継続企業の前提に関する注記	8
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
2020年3月期 第3四半期概況参考資料	9

1.当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の国内株式市場は、前半、欧米をはじめとする不安定な海外市場動向を背景に、投資家心理が強気に向かわず上値が重い相場展開となりましたが、後半に入って、米中協議が部分的合意に向けて進展したこと、英国EU 離脱などに対する不透明感が和らいだこと、また、円安が進行したこと等から一転、上昇相場となりました。国内主要株価指数である日経平均株価は、当初、2万円と2万2千円の間を上下した後、10月になって上昇に転じ、12月には1年2か月ぶりに2万4千円台を回復するなど年初来高値を更新する動きとなりました。

このような市場環境のなかで、対顧客営業面では、個別株オプションなど取引所上場のデリバティブを利用した取引手法を、JPXとの共催セミナーなど各種セミナーを通じて紹介する活動を行う一方、つみたてNISA等による資産形成の提案など、個々の顧客ニーズに合わせた提案型営業を地道に継続いたしました。しかしながら、顧客の投資マインドがリスク回避傾向に留まったこともあり、その結果、当期の受入手数料は1億12百万円(前年同期比88.1%)となりました。

一方、自己売買部門では、徹底したリスク管理の下、取引手法を広げるなど売買体制の向上を図るなどディーリング業務に取り組みました結果、当期のトレーディング損益は1億61百万円の利益(同114.2%)となりました。

また、金融収益は、信用取引収益が前期に比べて増加したことから1億28百万円(同184.4%)、販売費・一般管理費は6億90百万円(同89.0%)となりました。

その結果、当四半期の営業収益は4億67百万円(同116.6%)、経常損益は82百万円の損失(前年同期2億18百万円の損失)、四半期純損益は82百万円の損失(同2億20百万円の損失)となりました。

(2)財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第3四半期会計期間末の総資産合計は、前事業年度末に比べ12億90百万円増加し213億17百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ12億96百万円増加し139億40百万円となりました。その主な要因は、現金・預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ6百万円減少し73億76百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産の減価償却が進んだことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ15億77百万円増加し48億46百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ16億28百万円増加し42億59百万円となりました。その主な要因は、受入保証金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ50百万円減少し5億84百万円となりました。

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末に比べ2億87百万円減少し164億70百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は77.2%(前期末83.6%)となりました。また、当四半期末発行済株式総数にもとづく1株当たり純資産は1,739円77銭(前期末1,777円70銭)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ12億59百万円増加し、78億69百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期累計期間の営業活動により資金は、15億1百万円増加(前第3四半期累計期間は9億89百万円の増加)しました。これは、預り金及び受入保証金の増加による収入が15億70百万円あったこと等の結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期累計期間の投資活動により資金は、1億9百万円減少(前第3四半期累計期間は83百万円の減少)しました。これは、投資有価証券の取得による支出が2億94百万円あったこと等の結果であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期累計期間の財務活動により資金は、1億32百万円減少(前第3四半期累計期間は2億84百万円の減少)しました。これは、配当金の支払による支出が1億32百万円あったこと等の結果であります。

(3)業績予想に関する定性的情報

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、業績予想を開示しておりません。

2.サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	6,610	7,869
預託金	2,420	3,290
トレーディング商品	1,637	1,537
商品有価証券等	1,623	1,530
デリバティブ取引	13	6
約定見返勘定	560	160
信用取引資産	1,009	651
信用取引貸付金	596	376
信用取引借証券担保金	413	275
支払差金勘定	-	10
有価証券担保貸付金	15	15
借入有価証券担保金	15	15
立替金	0	1
短期貸付金	1	1
前払金	0	0
前払費用	7	37
未収入金	0	0
未収還付法人税等	47	12
未収収益	15	11
短期差入保証金	281	339
その他の流動資産	35	-
流動資産計	12,644	13,940
固定資産		
有形固定資産	4,176	4,146
建物	1,383	1,347
器具備品	27	32
土地	2,766	2,766
無形固定資産	40	31
ソフトウェア	39	29
電話加入権	0	0
その他	1	1
投資その他の資産	3,165	3,199
投資有価証券	2,743	2,782
関係会社株式	7	7
長期立替金	87	87
その他	562	557
貸倒引当金	△235	△235
固定資産計	7,382	7,376
資産合計	20,026	21,317

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	226	238
商品有価証券等	220	209
デリバティブ取引	6	28
信用取引負債	102	168
信用取引借入金	81	132
信用取引貸証券受入金	20	35
受取差金勘定	7	-
預り金	1,815	2,364
顧客からの預り金	1,788	2,197
その他の預り金	26	127
募集等受入金	-	40
受入保証金	388	1,409
未払金	9	8
未払費用	35	34
未払法人税等	30	28
賞与引当金	15	7
流動負債計	2,630	4,259
固定負債		
繰延税金負債	214	170
退職給付引当金	63	59
役員退職慰労引当金	352	349
その他の固定負債	4	4
固定負債計	635	584
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	2	2
特別法上の準備金計	2	2
負債合計	3,268	4,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金		
資本準備金	3,000	3,000
その他資本剰余金	1,128	1,106
資本剰余金合計	4,128	4,106
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	300	-
繰越利益剰余金	△91	△5
利益剰余金合計	208	△5
自己株式	△87	△37
株主資本合計	16,249	16,062
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	486	387
評価・換算差額等合計	486	387
新株予約権	21	21
純資産合計	16,758	16,470
負債・純資産合計	20,026	21,317

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業収益		
受入手数料	128	112
委託手数料	111	99
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	4	0
その他の受入手数料	12	12
トレーディング損益	141	161
金融収益	69	128
その他の営業収益	61	64
営業収益計	401	467
金融費用	6	7
純営業収益	394	460
販売費・一般管理費		
取引関係費	63	59
人件費	408	323
不動産関係費	105	102
事務費	10	9
減価償却費	59	56
租税公課	101	110
その他	26	27
販売費・一般管理費計	775	690
営業損失(△)	△380	△229
営業外収益	163	148
営業外費用	0	1
経常損失(△)	△218	△82
特別利益		
固定資産売却益	-	2
金融商品取引責任準備金戻入	0	0
新株予約権戻入益	-	0
特別利益計	0	2
税引前四半期純損失(△)	△218	△80
法人税、住民税及び事業税	2	2
四半期純損失(△)	△220	△82

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△218	△80
減価償却費	59	56
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
投資事業組合運用損益(△は益)	△112	△87
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	77	△3
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△0	△0
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△2
受取利息及び受取配当金	△32	△44
預託金の増減額(△は増加)	403	△870
預り金及び受入保証金の増減額(△は減少)	62	1,570
約定見返勘定の増減	△962	400
トレーディング商品(資産)の増減額(△は増加)	1,193	99
トレーディング商品(負債)の増減額(△は減少)	767	11
信用取引資産の増減額(△は増加)	△123	358
信用取引負債の増減額(△は減少)	△26	66
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△29	△57
有価証券担保貸付金の増減額(△は増加)	2	0
その他	44	△1
小計	1,103	1,415
利息及び配当金の受取額	32	44
法人税等の還付額	-	54
法人税等の支払額	△147	△12
営業活動によるキャッシュ・フロー	989	1,501
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1	△13
投資有価証券の取得による支出	△294	△294
投資事業有限責任組合からの分配による収入	211	197
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△284	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284	△132
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	620	1,259
現金及び現金同等物の期首残高	6,563	6,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,184	7,869

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2020年3月期 第3四半期概況参考資料

1.手数料収入

(1)科目別内訳

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	(2019. 4. 1 2019. 12. 31)	前期 (2018. 4. 1 2019. 3. 31)		(2018. 4. 1 2018. 12. 31)	前年同期比
委託手数料 (株券)	99 (93)	139 (131)	95.8 (94.6)	111 (104)	89.8 (89.1)
(債券)	(1)	(1)	(130.8)	(0)	(113.9)
(その他)	(5)	(6)	(114.7)	(5)	(97.9)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	0	6	13.8	4	14.1
その他の受入手数料	12	16	101.7	12	100.1
合計	112	161	93.3	128	88.1

(2)商品別内訳

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	(2019. 4. 1 2019. 12. 31)	前期 (2018. 4. 1 2019. 3. 31)		(2018. 4. 1 2018. 12. 31)	前年同期比
株券	96	135	94.8	107	89.3
債券	1	1	132.3	0	125.1
その他	15	25	83.6	19	80.3
合計	112	161	93.3	128	88.1

2.トレーディング損益

(単位:百万円)

	当第3四半期		前期(3/4)比	前年同期	
	(2019. 4. 1 2019. 12. 31)	前期 (2018. 4. 1 2019. 3. 31)		(2018. 4. 1 2018. 12. 31)	前年同期比
株券等	160	316	67.6	137	117.0
債券等・その他	0	3	26.6	4	18.0
(債券等)	(0)	(3)	(26.0)	(4)	(17.6)
(その他)	(—)	(△0)	(—)	(△0)	(—)
合計	161	320	67.1	141	114.2

3.株式売買高

(単位:百万株、百万円)

	当第3四半期 〔2019. 4. 1〕 〔2019. 12. 31〕		前 期 〔2018. 4. 1〕 〔2019. 3. 31〕		前期(3/4)比		前年同期 〔2018. 4. 1〕 〔2018. 12. 31〕	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
合 計	70	39,335	60	52,550	155.5%	99.8%	50	40,113
(委 託)	(41)	(19,781)	(30)	(23,998)	(180.5%)	(109.9%)	(25)	(19,394)
(自 己)	(28)	(19,554)	(29)	(28,551)	(129.7%)	(91.3%)	(24)	(20,718)
委 託 比 率	58.9%	50.3%	50.7%	45.7%			50.6%	48.3%
東 証 シ ェ ア	0.02%	0.02%	0.01%	0.02%			0.01%	0.02%

4.引受・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		当第3四半期 〔2019. 4. 1〕 〔2019. 12. 31〕	前 期 〔2018. 4. 1〕 〔2019. 3. 31〕	前期(3/4)比	前年同期 〔2018. 4. 1〕 〔2018. 12. 31〕
引受高	株 券 (株 数)	—	—	— %	—
	" (金 額)	—	—	—	—
	債 券 (額 面 金 額)	100	300	44.4	300
	受 益 証 券 (金 額)	—	—	—	—
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 (額 面 金 額)	—	—	—	—
募 集・ 売 出 高 ※	株 券 (株 数)	—	0	—	0
	" (金 額)	—	1	—	1
	債 券 (額 面 金 額)	—	27	—	2
	受 益 証 券 (金 額)	63	3,382	2.5	2,244
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 (額 面 金 額)	—	—	—	—

※売出高および私募の取扱高を含んでおります。

5.自己資本規制比率

(単位:百万円)

	当第3四半期 〔2019.12.31〕	前 期 〔2019.3.31〕	前年同期 〔2018.12.31〕
固定化されていない自己資本の額 (A)	10,168	10,332	10,289
リスク相当額 (B)	774	727	774
市場リスク相当額	533	499	546
取引先リスク相当額	14	16	16
基礎的リスク相当額	226	211	211
自己資本規制比率 (A)/(B)×100%	1,312.6 %	1,419.8 %	1,328.2 %

(参考)

(単位:百万円)

	前第3四半期 2018.10.1 2018.12.31	前第4四半期 2019.1.1 2019.3.31	当第1四半期 2019.4.1 2019.6.30	当第2四半期 2019.7.1 2019.9.30	当第3四半期 2019.10.1 2019.12.31
営業収益	64	238	△7	153	321
受入手数料	42	33	36	32	43
トレーディング損益	△23	179	△101	52	210
金融収益	24	5	35	46	46
その他の営業収益	20	20	21	21	21
金融費用	1	3	1	2	2
純営業収益	63	235	△8	150	318
販売費・一般管理費	311	226	223	229	236
取引関係費	21	19	22	17	20
人件費	191	111	103	109	110
不動産関係費	34	31	31	34	36
事務費	3	2	3	1	3
減価償却費	19	19	18	18	19
租税公課	32	33	36	35	37
その他	7	7	7	12	7
営業利益(△損失)	△247	9	△232	△79	82
営業外収益	85	4	28	10	109
営業外費用	0	0	5	△2	△1
経常利益(△損失)	△162	13	△209	△66	192
特別利益	△0	58	0	2	0
税引前四半期純利益(△損失)	△162	72	△209	△64	193
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0
四半期純利益(△損失)	△163	71	△209	△64	192